

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

3年9月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	59,142	59,142	167,254	167,254	27,483	166,435	5,369	2.15	2.15	1.00	1.00
19歳以下	643	5,894	1,689	16,676	253	1,402	50	2.54	23.30	1.20	11.89
20～24歳	5,930	6,661	15,174	18,832	2,317	12,460	348	2.56	2.87	1.22	1.51
25～29歳	8,025	6,614	22,935	18,727	3,140	18,937	431	2.56	2.11	1.21	0.99
30～34歳	6,557	6,443	19,115	18,278	2,601	16,138	409	2.52	2.48	1.18	1.13
35～39歳	5,773	6,054	16,499	17,000	2,352	14,380	391	2.45	2.57	1.15	1.18
40～44歳	5,325	5,540	15,453	15,628	2,331	14,642	518	2.28	2.38	1.06	1.07
45～49歳	5,803	5,118	17,608	14,514	2,835	18,356	675	2.05	1.81	0.96	0.79
50～54歳	6,155	5,078	18,206	14,387	3,086	19,580	729	1.99	1.65	0.93	0.73
55～59歳	5,016	5,062	15,347	14,348	2,483	16,380	603	2.02	2.04	0.94	0.88
60～64歳	3,718	3,716	11,862	10,447	2,277	15,793	541	1.63	1.63	0.75	0.66
65歳以上	6,197	2,962	13,366	8,417	3,808	18,367	674	1.63	0.78	0.73	0.46

年齢計	59,142	59,142	167,254	167,254	27,483	166,435	5,369	2.15	2.18	1.00	1.01
24歳以下	6,573	12,555	16,863	35,508	2,570	13,862	398	2.56	4.98	1.22	2.57
25～34歳	14,582	13,057	42,050	37,005	5,741	35,075	840	2.54	2.32	1.20	1.06
35～44歳	11,098	11,594	31,952	32,628	4,683	29,022	909	2.37	2.52	1.10	1.13
45～54歳	11,958	10,196	35,814	28,901	5,921	37,936	1,404	2.02	1.75	0.94	0.76
55歳以上	14,931	11,740	40,575	33,212	8,568	50,540	1,818	1.74	1.38	0.80	0.66

年齢計	59,142	59,142	167,254	167,254	27,483	166,435	5,369	2.15	2.18	1.00	1.01
44歳以下	32,253	37,206	90,865	105,141	12,994	77,959	2,147	2.48	2.86	1.17	1.35
45歳以上	26,889	21,936	76,389	62,113	14,489	88,476	3,222	1.86	1.53	0.86	0.70

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。